



立志 鍛錬 協調

令和元年10月10日号

立三申

立川市立立川第三中学校
Tachikawa Daisan J.H. School

だより

自治活動の意識を高める

校長 山口真一

9月25日から3日間、3学年の修学旅行を実施しました。今年は奈良での宿泊ということもあり、観光客の少ない静かな雰囲気のある奈良公園を味わうことができました。1日目の午後は京都班行動、2日目は奈良方面を中心とした班行動とクラス行動、3日目はタクシー行動と、秋晴れのさわやかな天候に恵まれ、充実した3日間となりました。3年生の行動は各場所における判断と行動が的確であり、電車の中、バス移動、宿舎での過ごし方等、すべてが模範的な行動で多くの方から称賛の言葉をいただきました。三中生として京都・奈良でも立派な行動を示してくれたことを誇りに思います。

さて、ここまで最上級生としてお手本となってくれた3年生から、生徒会や委員会、部活動の中心が1、2年生に代わります。そのための立会演説会を9月20日に行いました。本校の特色として選挙で選出されるのは、生徒会本部役員だけでなく、各種委員会の委員長も対象となることです。これは、生徒会活動の中心となる意識を高め、リーダーとしての自覚をより向上させることを目的としているからです。今回も1つの役職に複数が立候補するなど、とても盛り上がった立会演説会となりました。各候補者の演説も説得力があり、聞いている生徒の態度も真剣で、これからの生徒会活動がさらに発展していくことが期待できる内容でした。1年生も2年生も学年が上がるごとに考え方が深まり、集団に協力することや社会に貢献する意識が高まっていくことを日々感じます。

今本校は、すべての教育活動において思考力や表現力を高める取り組みをしています。主張作文や人権作文などの課題や教科横断的に取り組んでいる内容もあります。演説会での立候補者や応援演説者の聞きごたえのある演説も成果の一つです。同時に主体性やコミュニケーション力も向上し、近代3種競技や広島派遣事業など市の行事にも積極的に応募する生徒が着実に増えています。今年度も半ばを過ぎましたが、1、2年生が活躍できるように応援したいと思います。